

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月20日(17:15 ~ :)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	5	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①利用前に複数職員での事前訪問を実施。日々のミーティングを活用し連日周知している。また、アセスメント表や介護計画書についても全職員が事前に確認を行い、詳細の把握に努めている。</p> <p>②利用開始1週間～1ヶ月でのカンファレンスを行い支援の見直しと情報の共有に努めている。</p> <p>③笑顔での対応を意識している。利用開始時は利用者同士の関係作りを意識しできるだけ多くのコミュニケーションを図るようにして不安感を取り除くようにしている。また、本人のことを知ると同時に事業所や自分自身を知っていただけるように心掛けている。</p> <p>④送迎時や連絡帳を通して家族との情報交換を行い必要な支援を柔軟に対応している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・関わる時間が少なく本人の思いを共有できていない。 ・他利用者との調整もあり求められるサービスと提供できるサービスに相違がある。 ・声掛けや関わることに必死になり過ぎて職員のペースが優先してしまうことがある。 ・送迎・訪問で家族に会えないことも多く関係作りが行えていない方もある。 ・コミュニケーションが取りにくい方の場合、話を頓挫することがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始後のカンファレンスは1週間後を目安に開催することを業務に組み込む。 ・カンファレンス結果を基に計画作成担当と利用者担当職員と一緒に家族との面談を行うことで本人、家族との関係作りに努めていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月20日(17:15 ~ :)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	2	5	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	4	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	5	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コミュニケーションや関わりを増やしていき個々の生活暦ややりたいことの情報を引き出している。・カンファレンスや介護計画書では、本人の得意な事、好きな事、やりたい事を役割りとして具体的な目標を掲げ実現に努めている。・当面の目標はできるだけ本人へ確認し計画書に反映させている(意思表示の難しい方は行動・表情・家族情報から判断)。・評価の定期カンファレンスは確実に実施できており職員からの積極的な発言もある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意向確認が不十分で本人の意向よりも家族の思いが優先されている場合もある。職員が何かを支援することで満足し本当の目標が見えないことがある。・職員体制の不足やサービス量により個々の対応ができる日とできない日の差がある。・気づきの視点が不足し担当職員以外の情報把握、知識が浅い場合がある。・信頼関係を築ききれていない事や本人の遠慮もあり利用者の本音を把握することが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ケアプラン、介護計画書を全員がきちんと理解する(読むだけでなく)。曖昧な点はケアマネへ確認する。・定期カンファレンスでは第3者的な視点で生活暦や家族からの情報、本人との関わりの中での事実だけをより多く抽出できるように取り組む。・必要な業務の見直しを行ない現行の職員体制で行う対応を見直す(業務改善の実施)。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	9	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会話の中から以前の暮らしを引き出そうと取り組んでいる。 ・一日のなかで表情や様子・状態に変化があれば職員間で伝達、情報の共有を図っている。不在職員も申し送りや記録で共有できている。また、その時々状況に応じた臨機応変な対応も行えている。また、個々に合わせたケア方法の統一ができるよう日頃から確認し合っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前面接時における情報収集不足と介護記録の記入内容ワンパターン化による生活暦等の情報不足。また、知ろうという意識の不足や個別に関わる時間が少ないことも原因となっている。 ・時間短縮を気にしてしまい、必要以上に介助し十分にその人の能力が発揮されていない事もある。 ・利用者とのコミュニケーション不足により、個々の状況や状態により微妙に変化するその時々気持ちに対し寄り添っているとはいえない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員に対し面接技術の研修、学習会を実施しアセスメント能力の向上を図る。また、生活暦 10 個以上の把握を全員に指示することにより意識的に情報収集、共有に取り組むよう意識改革を図る。 ・業務改善を行ない利用者との関わりを優先した業務となるよう見直しを行う。(項目 2 と同様)併せて、利用者との関わりに関するアンケートを実施前後で行ない効果の検証も行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	5	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	4	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	6	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	5	3	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域の行事や交流の機会となる場には積極的に参加している。
- ・本人の馴染みの場所や人、行きつけ等、本人や家族との会話から情報を得るように心掛けている。
- ・特に独居の方には地域との関わりが途切れないうような働きかけを行っている(催し物の参加促し、挨拶)
- ・サービス利用をされていない時間の過ごし方は送迎・入浴・お茶の時間等を利用し情報を集めている。他の職員から情報を得る事も多い。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービス提供以外で本人と関わることがない事や直接携わることがない為、地域の資源や民生委員は把握できていない。
- ・家族から得た情報が記録に記すのみで、口頭での伝達、情報共有ができていない。
- ・サービス利用時のみに焦点がいきがち。それ以外の生活状況について関心が薄く把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・本人に関する情報を得た際はカルテ記録に残すと共に連絡ノートを利用し職員へも周知を図る。
- ・地域資源についての学習会を開催し知識と関心が持てるように取り組む。
また、地域活動・イベント情報・会議記録等の報告は確実に全員に回覧し周知する。
- ・可能な範囲で管理者、ケアマネ以外の職員も地域との関わりを持てるように取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月20日 (17:15 ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	2	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	6	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	6	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	7	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・定例でボランティアが来所（紙芝居、ハーモニカ、映画会、傾聴）。楽しみの支援を提供している。
- ・カンファレンス等で本人のできることで、できそうなことに働きかけ意欲や生活の質向上に努めている。実際に介護度改善に繋がった方もあり。
- ・送迎時の家族とのコミュニケーションの場を大切に話しやすい雰囲気作りに努めより多くの情報が得られるよう心掛けている。
- ・外部の高齢者サービスを提案し必要に応じ同行も行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源に対する知識不足のため、地域資源を使っでの支援が十分といえない。
- ・定員制限や職員数等の都合により希望される全てのサービスに対応できない場合がある。
- ・画一的な記録内容の為、変化や気づきについての記録が少ない。結果として情報の共有やミーティングで話し合うまでに時間を要してしまうことがある。
- ・細かい気づきがあった場合には口頭での報告はするが、業務に追われ記録に残されていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域資源についての学習会を開催し知識と関心が持てるように取り組む。
- また、地域活動・イベント情報・会議記録等の報告は確実に全員に回覧し周知する。
- ・介護記録の方法についての研修参加、伝達講習の開催を行ない、適切な記録方法の習得を身につける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

6. 連携・協働

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	2	1	3	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	2	1	4	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	3	2	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じた各サービス機関との連携に努め随時サービス担当者会議を開催している。また、運営推進会議において地域、包括へも情報開示し開かれた事業所を目指している。 ・地域の活動にも積極的に参加し、小学生や保育園との交流を大切にしている。 ・事業所内に地域交流スペースがある為、多くの方が訪れている。 ・併設グループホームとレクや行事を一緒に行ったり、ボランティア来所時等は一緒に交流を図っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が地域への活動に参加はできていない為、まだまだ活動の幅を広げられる可能性がある。 ・事業所としての参加や活動はあるが職員個人として直接の関わりが持てていない。 ・受身になっている側面が強く主になっていない為、地域への働きかけをもっと行なっていく必要がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議や行事、イベント等の参加は介護職で順番を決め、管理者・ケアマネと一緒に参加に努める。 ・町内での回覧板へ、事業所広報誌やイベント案内を入れさせていただけるよう働きかけを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

7. 運営

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	9	0	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	8	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	2	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	3	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族からの意見は、苦情・要望シートを活用し早期の情報共有に努めている。 ・地域（組合員）訪問等により地域の方の意見を伺う機会を設けている。 ・事業所の改善点等は毎月の部署会議で話し合いを行ない改善に繋げている。 ・カンファレンス、朝礼、夕礼、昼休み等を利用し意見を言い合う機会がある。 ・地域からの意見、要望、苦情は管理者からその都度指示があり徹底されている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意見を出しやすい場や環境が整っていない為、職員全員が意見を口に出せているわけではない。 ・日々の業務を優先してしまっている為、地域との共同した取り組みは限定的となっている。 ・地域との関わりを持つ機会が少ない。また、事業所側から働き掛ける地域との関わりが少ない為、意見や要望を汲み取りきれていない。 ・運営推進会議の場が事業所報告のみになっていて運営に反映されるような意見が上がりづらい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の取り組みを地域へ紹介すると共に気軽に立ち寄ってもらえように回覧板を活用する。 ・防災訓練における地域住民の参加を個別にお願いし協力体制の構築を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	8	2	1	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3	1	4	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	0	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	5	1	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内研修は全職員が毎月参加している。また、報告書の作成により全員での共通理解が図られている。 ・リスクマネジメントは法人研修に全職員が参加。また、ヒヤリハット報告による対応策の検討・評価を行うことでリスクの排除と同様事例の再発防止に努めている。 ・職場以外で必要と思われる研修等に参加し自己研鑽に努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・時間の余裕が無く (公私共に) 自主的なスキルアップを目的とした研修に参加できていない。 ・外部研修に対しての積極性が希薄しており研修参加まで至っていない。 ・地域連絡会には役職者が参加している為、職員個人としては参加できていない。 ・リスクに対しての危機感が少ない為、気づきや発見がまだまだ不足している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に個別のスキルアップ計画を全職員で作成し管理者と連携し実現させる。 ・地域連携会議には管理者・ケアマネと併せて現場職員も一緒に参加できるよう配慮する。 ・気づきの視点を持てるように月間を通しての取り組みを実施する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 20 日 (17:15 ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	8	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	5	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・常に職員間でも意識していると同時に、学習会で学び必要性についても理解し支援に活かしている。 ・同姓介助等必要に応じて対応している。 ・デリケートな場面では本人を傷つけないような対応（小声での声掛け等）の配慮をしている。 ・個人情報や写真等の取り扱いについては契約時に十分に説明し本人、家族より同意を得ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・忙しさ、配慮不足、気づきの視点不足、認識不足により「トイレに行きましょう」「おしっこ」等の言葉が回りに人がいる中で使われている。また、「ちょっと待って」「座っていて下さい」等、言葉の拘束に該当するような言葉掛けが聞かれることがある。 ・午睡時にフロアで簡易ベッドとパーテーションだけの使用となる為プライバシーが守られにくい。 ・カンファレンスや申し送り時、周囲に利用者がいるにも関わらず大きな声で話してしまい個人情報やプライバシー保護に触れてしまうことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・部署会議で話し合いを行う。その上で強化月間を設け職員個々の意識変化や改善の有無を確認していく。 	